

第2回 水島港カーボンニュートラルポート部会 次第

日時：令和7年3月25日（火）

10:30～12:00

会場：倉敷市環境交流スクエア

開 会

議 事

- 1 港湾脱炭素化推進計画（素案）について
- 2 今後の進め方について
- 3 その他

閉 会

「第2回水島港カーボンニュートラルポート(CNP) 部会」を開催しました

- 港湾地域は、輸出入貨物の99%以上を取り扱い、県内のCO2排出量の約半分を占める産業の多くが立地する脱炭素化ポテンシャルの高い地域であることから、水島港及び水島コンビナートにおいて、脱炭素化に向けた取組を行うことは、本県のカーボンニュートラルの実現に、非常に効果的・効率的であると考えております。
- この度、水島コンビナート発展推進協議会カーボンニュートラルネットワーク会議設置要綱に基づき、2回目の「水島港カーボンニュートラルポート部会」(以下、本部会という。)を開催し、水島港港湾脱炭素化推進計画(素案)をお示しました。

開催概要

【開催日】 2025年3月25日(火)10:30～12:00

【場 所】 倉敷市環境交流スクエア

【議 題】 水島港港湾脱炭素化推進計画(素案)について
今後の進め方について

【参加者】 別紙参照

【議事概要】

- 水島港港湾脱炭素化推進計画(素案)に関する説明が行われました。
- 水島港のCNP形成に向けた基本的な方針、計画の目標、港湾脱炭素化促進事業、計画の達成状況の評価に関する事項、その他港湾管理者が必要と認める事項、ロードマップに関する説明・紹介が行われました。
- 本部会の今後の進め方についての説明が行われました。
- 参加者からの主な意見
 - ・2025年2月に改訂された「GX2040 ビジョン 脱炭素成長型経済構造移行推進戦略」も踏まえ、2030年以降の時間軸を意識した表現も必要ではないか。
 - ・2030年以降の取組については、現段階では判断が難しいため、個社別に議論しながら、確度に応じて港湾脱炭素化促進事業または将来の構想(その他港湾管理者が必要と認める事項)として、盛り込んでいくことが望ましい。



水島港



岡山県 土木部港湾課長



会議開催状況

【別紙】「第2回水島港カーボンニュートラルポート(CNP) 部会」参加者

区分	企業名／団体名
関係企業	旭化成(株) 製造統括本部水島製造所
	岩谷瓦斯(株) 生産本部水島工場
	ENEOS(株) 水島製油所
	(株)クラレ 倉敷事業所
	JFEスチール(株) 西日本製鉄所
	中国電力(株) 水島発電所
	日本ゼオン(株) 水島工場
	水島ガス(株)
	三菱ガス化学(株) 水島工場
	三菱ケミカル(株) 岡山事業所
	三菱自動車工業(株) 水島製作所
関係団体	一般社団法人岡山県トラック協会
	岡山県倉庫協会
関係行政機関	国土交通省中国地方整備局
	岡山県
	倉敷市